

フォーブス誌、米国大学ランキングを発表（8月3日）

米フォーブス誌（Forbes）は、米国大学トップ 650 校のランキング（America's Top Colleges）を発表した。同誌が毎年発表する同ランキングは、各大学における教育の質や卒業後の学生の就職状況、卒業率、学生による学生ローンの債務割合といった、学生に最も関連性のある項目を重視し、「教育が授業料に相応しい内容であるか」を評価基準として、大学経費適切性・生産性センター（Center for College Affordability and Productivity）が作成したものである。なお、2011年ランキングにおけるトップ10大学は、1位から順にウィリアムズ大学（Williams College、マサチューセッツ州）、プリンストン大学（Princeton University、ニュージャージー州）、米陸軍士官学校（United States Military Academy、ニューヨーク州）、アムハースト大学（Amherst College、マサチューセッツ州）、スタンフォード大学（Stanford University、カリフォルニア州）、ハーバード大学（Harvard University、マサチューセッツ州）、ヘイバーフォード大学（Haverford College、ペンシルバニア州）、シカゴ大学（University of Chicago、イリノイ州）、マサチューセッツ工科大学（Massachusetts Institute of Technology、マサチューセッツ州）、米空軍士官学校（United States Air Force Academy、コロラド州）となっている。

なお、全大学のランキング一覧は、
<<http://www.forbes.com/top-colleges/list/>>から閲覧可能。

Forbes, *America's Top Colleges*

<http://blogs.forbes.com/michaelnoer/2011/08/03/americas-top-colleges/>